



# 紀尾井ホール室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

## 2025

### Kioi Hall

### Chamber Orchestra Tokyo

Principal Conductor: Trevor Pinnock

### Subscription Concerts

©Tomoko Hidaki

## 2025年度 定期演奏会のご案内

30<sup>th</sup>  
NIPPON STEEL  
KIOI HALL

選択セット券  
(4回セット)

各回同一曜日(第144回/月・祝を除く)にお好みの座席でご鑑賞いただけます。  
1公演券よりもお得な料金に加え、各種特典もあります。

- 優先販売(2024年度定期会員限定) 2024年11月15日(金)
- 一般販売 2024年12月13日(金)

特別協賛



協賛



住友商事株式会社



MITSUI & CO.



三菱商事株式会社

# 首席指揮者 トレヴァー・ピノックよりごあいさつ

日本製鉄紀尾井ホール\*は今シーズンの2025年に開館30周年を迎えます。

これを機に改修工事に入るため、今年度は紀尾井ホール室内管弦楽団が現在の日本製鉄紀尾井ホールで開催する最後のコンサートをお聴きいただくことになります。

今シーズンも私たちがお届けする音楽は豊かさに満ちています。

4月のオープニングコンサートでは、サッシャ・ゲッツェルが、新進気鋭のスヴェトリーナ・スタヤノヴァを迎えてのベルクの《7つの初期の歌》を含む、素晴らしく多彩なプログラムをお届けします。私は10代の頃にこの歌曲集に夢中になりました。このプログラム全体も強くお勧めします。

7月の私のプログラムはラヴェルの魅惑的な《クープランの墓》で始まります。ベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番には、ソリストとしてアレクサンドラ・ドヴガンが再び客演してくれることを嬉しく思います。コンサートの後半では、メンデルスゾーンのイタリア交響曲が、開館30周年を祝うべく、日本製鉄紀尾井ホールに太陽の光をもたらします。

9月には、東京オペラシティコンサートホールと大阪の住友生命いずみホールでコンサートを開催します。

阪哲朗はメンデルスゾーンの卓越した音楽でシェイクスピアの精神を呼び起こし、阪田知樹は1920年代のウィーン音楽界で最も才能のある作曲家のひとりであったコルンゴルトが書いた滅多に聴かれることのない左手のみのピアノ協奏曲を取り上げます。

シーズン最後となる11月のコンサートでは、若く才能溢れる指揮者ダンカン・ウォードが世界的に名高いヴァイオリニスト、ヴィクトリア・ムローヴァとベルクの感動的なヴァイオリン協奏曲を演奏します。この曲に合わせるのはブリテンのオペラ《ピーター・グライムズ》の刺激に満ちた《4つの海の間奏曲》と、ブラームスの交響曲第1番。後者は作曲家自身がマイニングで楽しんだのとほぼ同じ規模の編成で聴ける貴重な機会でもあります。

2025年度もとても興味深くお楽しみいただける作品ばかりを入念に揃えていますので、私自身すべてのコンサートを皆さんとご一緒したいくらいです。ぜひご家族やお友達とともにご来場ください。

トレヴァー・ピノック

\*2025年4月からの新名称



## 首席指揮者 トレヴァー・ピノック

Trevor Pinnock, Principal Conductor

1946年英国カンタベリー生まれ。奨学金を得て王立音楽院でオルガンを、さらにチェンバロも学び、チェンバロ奏者としてアカデミー室内管等で活動を開始。学生時代にはガリヤード・トリオを結成し、1966年に同トリオでロンドン・デビュー、1968年にはチェンバロ奏者としてソロ・デビューした。

1972年にガリヤード・トリオを発展させ、ピリオド楽器オーケストラ「イングリッシュ・コンサート」を創設。当初7名だった同楽団はすぐに発展拡大し、世界的名声を獲得した。2003年まで30年間にわたって同楽団を率いた

後、活動の幅を広げるため勇退。以降は指揮、独奏、室内楽や数々の教育プロジェクトなどで活躍している。特に指揮者としては2011~2015年シーズンに首席客演指揮者を務めたモーツァルト管弦楽団をはじめ、ドイツ・カンマーフィル、ロス・フィル、ゲヴァントハウス管、コンセルトヘボウ管、フランス国立管、サンタ・チェチーリア管ほか定期的に出演。2006年には自身の60歳の記念にヨーロッパ・ブランデンブルク・アンサンブルを創設。彼らと録音した《ブランデンブルク協奏曲》全曲のディスクは08年のグラモフォン・アワードに輝いた。

2023/24シーズンは、スロヴェニア・フィル（メンデルスゾーン《讃歌》）、グラン・カナリア管（メンデルスゾーン《宗教改革》およびモーツァルト3大交響曲）、フランス国立管（ソリスト：ギル・シャム）、コンセルトヘボウ管（バッハ《ヨハネ受難曲》）、モーツァルト管（ソリスト：ヤン・リシエツキ）に出演。2024/25シーズンは、グラン・カナリア管とヘンデル、モーツァルト、メンデルスゾーン（ソリスト：アレクサンドラ・ドヴガン）を共演。さらにオタワ・ナショナル・アーツ・センター管とヘンデル《メサイア》、ヴェリニユスの聖クリストフォロス室内管とヘンデル《アシスとガラテア》を指揮する予定。

また、2021年にはダニエル・ハーディングの後任として、イタリア・ピサの音楽祭「アニマ・ムンディ」（ジュゼッペ・シノーポリ創設）の音楽監督にも就任した。

録音での最新作は、バッハの平均律クラヴィーア曲集第2巻全曲（2021年録音）、トマス・エーラー編曲の室内オーケストラ版 バッハ《パルティータ集》（2023年3月録音）。

1992年大英帝国勳章CBE、1998年フランス芸術文化勳章オフィシエ受章。

紀尾井ホールには1995年にイングリッシュ・コンサートを率いて初登場。さらに1999年および2001年にはレイチェル・ポッジャーやジョナサン・マンソンらとのアンサンブルで出演した。

紀尾井ホール室内管弦楽団には2004年の第46回定期演奏会でデビューし、12年第86回、16年第104回に再登場、さらに15年の創立20周年記念特別演奏会と20年の創立25周年記念特別演奏会も指揮した。2022年4月より紀尾井ホール室内管弦楽団第3代首席指揮者に就任。

# 紀尾井ホール室内管弦楽団 2025年度定期演奏会

## 第142回

ゲッツェル8年振りの再登場。ブルガリアの名花ストヤノヴァを迎え、ウィーン作品と前回の2番に続くシューマン第4番をお届けします。

The 142nd Subscription Concert

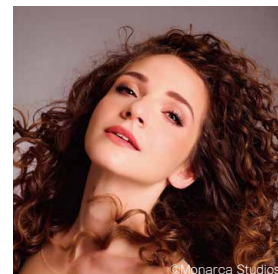
日本製鉄  
紀尾井ホール

2025年 4月18日 金 19時開演 | 19日 土 14時開演  
19:00 on 18th & 14:00 on 19th April, 2025

指揮 Conductor	サッシャ・ゲッツェル Sascha Goetzel
メゾソプラノ Mezzosoprano	スヴェトリーナ・ストヤノヴァ Svetlina Stoyanova
ハイドン Haydn	交響曲第39番ト短調 Hob. I:39 Symphony No. 39 in G minor Hob. I:39
ツェムリンスキー Zemlinsky	シンフォニエッタ op.23 Sinfonietta for orchestra op. 23
ベルク Berg	7つの初期の歌 7 Early Songs
シューマン Schumann	交響曲第4番二短調 op.120 [1841年初稿] Symphony No. 4 in D minor op. 120 [First Version of 1841]



サッシャ・ゲッツェル



スヴェトリーナ・ストヤノヴァ

聴かせたい曲

2025年度はゲッツェル8年振りの再登場で幕を開けます。KCO3度目の出演となる今回は、2020年にキャンセルを余儀なくされたプログラムを再編成し、ハイドン、ツェムリンスキー、ベルクというゲッツェルのお国ものとも言うべきウィーン作品と、シューマンの交響曲第4番を組み合わせました。ハイドンの全方位的才能を見事に示す短調交響曲の傑作第39番に、ブラームスに評価され世に出、後にコルンゴルトの師にもなったツェムリンスキーのモダンさが光る《シンフォニエッタ》、ロマンティズムと官能性を漂わせ、声とオーケストラが濃密な絡み合いを聴かせるベルクの《7つの初期の歌》、そしてシューマンがクララと結婚後、最初の彼女の誕生日にプレゼントした交響曲第4番の初稿版をお聴きいただけます。ソリストには、2020年の企画時と同じく、ウィーン国立歌劇場から世界の舞台へと活躍の場を転じたスヴェトリーナ・ストヤノヴァをお迎えします。

■1公演券発売日 2025/1/10(金) 12:00(正午)～

## 第143回

ピノックが絶賛するドヴガンとの再共演と、記念碑的公演と高く評価された《讃歌》に続くメンデルスゾーン第2弾。

The 143rd Subscription Concert

日本製鉄  
紀尾井ホール

2025年 7月4日 金 19時開演 | 5日 土 14時開演  
19:00 on 4th & 14:00 on 5th July, 2025

指揮 Conductor	トレヴァー・ピノック Trevor Pinnock
ピアノ Piano	アレクサンドラ・ドヴガン Alexandra Dovgan
ラヴェル Ravel	クーブランの墓 Le Tombeau de Couperin
ベートーヴェン Beethoven	ピアノ協奏曲第4番ト長調 op.58 Piano Concerto No. 4 in G major op. 58
メンデルスゾーン Mendelssohn	交響曲第4番イ長調《イタリア》 op.90, MWV N 16 Symphony in A major "Italian" op. 90, MWV N 16



トレヴァー・ピノック



アレクサンドラ・ドヴガン

聴かせたい曲

ピノックの首席指揮者第2期最初の回。日本製鉄紀尾井ホール改修直前にあたり、このホールの唯一無二のアカousticを多くの方の耳と心に刻み付けていただけるよう、王道にして個性豊かなプログラムをご用意しました。ラヴェルの軽妙と洗練、ベートーヴェンが楽想の聴きやすさと実験的な手法(独奏ピアノによる弱音での開始、楽章ごとの編成の差異等)を同時に成立させたピアノ協奏曲、そして陽光が燦々と降り注ぐような明るさとリズムの喜びに溢れたメンデルスゾーン。これらの作品で、およそ30年にわたって熟成させてきた日本製鉄紀尾井ホールの音をじっくり味わっていただけます。なお、《イタリア》は2023年の《讃歌》に続くピノックのメンデルスゾーン第2弾となります。ソリストは2022年以来2度目となるアレクサンドラ・ドヴガン。ピノックが「今彼女の成長を聴き逃してはならない」と絶賛する才能です。

■1公演券発売日 2025/3/7(金) 12:00(正午)～

# 第144回

シェイクスピア、コルンゴルト、マックス・ラインハルトの連関を  
コンセプトにした豪華プログラム。  
音楽性と深い知識を併せ持つ阪田知樹がKCOにデビュー。  
The 144th Subscription Concert

東京オペラシティ  
コンサートホール

2025年 9月15日 (月・祝) 14時開演  
14:00 on 15th September, 2025

※月曜日(祝日)の1日公演となります。

指揮  
Conductor

阪哲朗

Tetsuro Ban

ピアノ  
Piano

阪田知樹

Tomoki Sakata

ソプラノI・II  
Soprano I・II

調整中

TBA

合唱  
Chorus

調整中

TBA

ヴェーバー  
Weber

歌劇《オベロン》J.306～序曲

Overture to the Opera "Oberon" J. 306



阪哲朗



阪田知樹

コルンゴルト  
Korngold

左手のためのピアノ協奏曲嬰ハ調 op.17

Piano Concerto in one movement for the Left Hand in C-sharp op. 17

メンデルスゾーン  
Mendelssohn

劇付随音楽《夏の夜の夢》op.21 MWV P 3 & op.61 MWV M 13 [序曲付き全曲]

A Midsummer Night's Dream Concert Overture op. 21 MWV P 3 & Music to Shakespeare's Comedy op. 61 MWV M 13

聴きどころ

第144回もビッグ・プロジェクトをお贈りします。指揮はKCOとの相性がすこぶるよく、定期的に客演を重ねている阪哲朗。プログラムはシェイクスピアの名高い戯曲にまつわるヴェーバーとメンデルスゾーンの作品に、コルンゴルトによる珍しいピアノ協奏曲を組み合わせました。同コンチェルトは、これまでに西日本で2回しか採り上げられておらず、これだけでも貴重な機会となります。さらに《夏の夜の夢》は全曲版。妖精が飛び回り、歓喜が爆発するような序曲や、ホルンがたっぷりと歌う夜想曲、どなたもご存知の結婚行進曲はもちろん、ソプラノ2名のきわめて美しい二重唱やかわいらしい合唱も加わるとも魅力的でチャーミングな名作です。なお、この回からKCOは日本製鉄紀尾井ホールをいったん離れます。他会場でのKCOのサウンドにもご期待ください。

■1公演券発売日 2025/5/9(金)12:00(正午)～

<大阪公演> 9月16日(火)19時開演 住友生命いずみホール(選択セット券対象外)

# 第145回

若き才能ダンカン・ワードとのオール「B」プログラム。  
長いキャリアを誇るムローヴァが日本で初めてベルクの協奏曲を披露します。  
The 145th Subscription Concert

東京オペラシティ  
コンサートホール

2025年 11月21日 (金)19時開演 | 22日 (土)14時開演  
19:00 on 21st & 14:00 on 22nd November, 2025

指揮  
Conductor

ダンカン・ワード

Duncan Ward

ヴァイオリン  
Violin

ヴィクトリア・ムローヴァ

Viktoria Mullova

ブリテン  
Britten

歌劇《ピーター・グライムズ》～4つの海の間奏曲 op.33a

Four Sea Interludes op. 33a from Peter Grimes op. 33

ベルク  
Berg

ヴァイオリン協奏曲

Violin Concerto

ブラームス  
Brahms

交響曲第1番ハ短調 op.68

Symphony No. 1 in C minor op. 68



ダンカン・ワード



ヴィクトリア・ムローヴァ

聴きどころ

2025年度最後の定期は11月。英国のダンカン・ワードがKCOにデビューします。サイモン・ラトルもその才能を認め、彼のためにベルリン・フィルのアカデミーにアシスタントのポストを新設したという逸材で、まさに将来を嘱望される若手指揮者です。ソリストはヴィクトリア・ムローヴァ。40年にわたり世界のヴァイオリン界を牽引する、まさにビッグネームです。プログラムはブリテン、ベルク、ブラームスのオール「B」プログラム。前半は20世紀前半の傑作を2つ。ブリテンの傑作オペラ《ピーター・グライムズ》から《4つの海の間奏曲》、そしてブリテンが尊敬し、師事を望んでいたベルクの白鳥の歌。「ある天使の思い出に」という献辞でも有名なヴァイオリン協奏曲です。後半はブラームスが着想から完成までに21年もの歳月をかけた大作、交響曲第1番を初演当時に近い編成でお届けします。

■1公演券発売日 2025/9/19(金)12:00(正午)～

※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

# 選択セット券(4回セット)のご案内

## 選択セット券(4回セット)で ご購入いただくと…

年間4回の定期公演を各回同一曜日(第144回/月・祝を除く)にお好みの座席でご鑑賞いただけます。1公演券よりお得な料金に加え、各種特典もあります。

### 選択セット券特典

#### お好みの座席を4公演分まとめて確保

年間4回の定期公演を各回お好みの座席でまとめて確保することができます。

#### おトクな割引価格

1公演券の定価に比べ、約1.5割引となり、大変お得です。

#### 「紀尾井だより」と「日本製鉄紀尾井ホール公演カレンダー」を無料進呈

ホール広報誌「紀尾井だより」と「日本製鉄紀尾井ホール公演カレンダー(※)」を無料でお送りします。

※日本製鉄紀尾井ホール改修工事開始前(2025年7月末)までのカレンダーのお送りとなります。

#### 各種イベントの開催

紀尾井ホール室内管弦楽団メンバーとの交歓会や選択セット券購入者限定のリハーサル見学にご参加いただけます。

#### 紀尾井ホール室内管弦楽団特製 チケットホルダーを進呈(※)

2025年度定期演奏会 選択セット券ご購入者だけの特製のチケットホルダーを進呈。

※初回の第142回定期(4/18、19)の会場でお渡しします。

優先発売(2024年度定期会員限定) **2024年11月15日(金) 12:00(正午)~**

一般発売 **2024年12月13日(金) 12:00(正午)~**

### お申込について

- 紀尾井ホールウェブチケットでお申込みください。電話でのお申込みはできません。
- 紀尾井ホールウェブサイトの選択セット券特設ページから紀尾井ホールウェブチケットの選択セット券購入ページにお進みください。
- 紀尾井ホールウェブチケットにログイン後、「**選択セット券**」のタブをクリックして、お手続きください。
- 紀尾井ホールウェブチケットご利用登録・操作に関するお問合せは、紀尾井ホールウェブチケット・ヘルプデスク tel:0570-550372をご利用ください。(ナビダイヤル/12時~16時 火~金(祝日も営業)/土・日・月休)

### ■料金(税込)

	S席	A席	B席	C席 東京オペラシティコンサートホール
<b>選択セット券</b> 第142回~145回の同一曜日(第144回/月・祝除く)4回セット	30,000円 (7,500円/1回)	26,000円 (6,500円/1回)	18,800円 (4,700円/1回)	
1公演券	8,800円	7,800円	5,800円	4,000円
U29 1公演券 (公演当日に29歳以下の方対象)		2,000円	1,500円	

- C席4,000円は東京オペラシティコンサートホールのみを設定です。選択セット券での販売はありません。
- 料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料が掛かります。手数料はお支払方法により異なります。
- 選択セット券お申込み後、特別なお事情により公演日振替(金→土/土→金の振替/第144回除く)をご希望の場合は、該当する公演の1公演券発売日から公演日1週間前までにお申し出ください。ただし公演日振替は1公演につき1回限りです。詳細はこちら [https://kioihall.jp/kco\\_transfer](https://kioihall.jp/kco_transfer)
- お支払い手続きが完了しているチケットのキャンセルや変更はできません。

お申込み  
・  
お問合せ

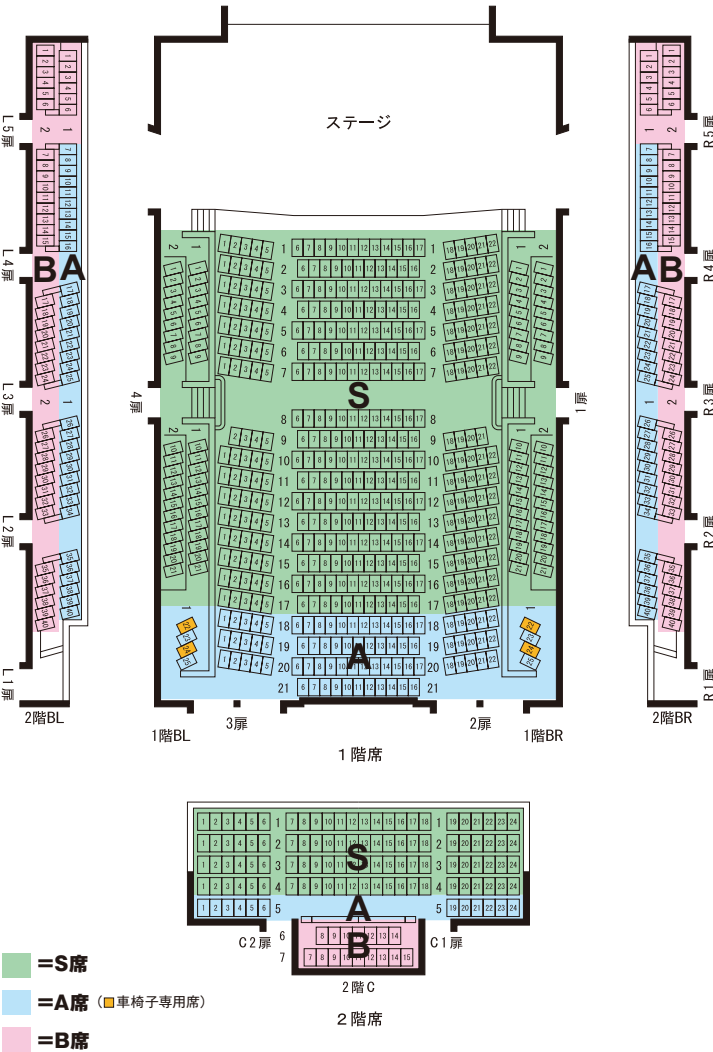
紀尾井ホール室内管弦楽団 2025 定期演奏会  
選択セット券特設ページ  
<https://kioihall.jp/kco2025set>



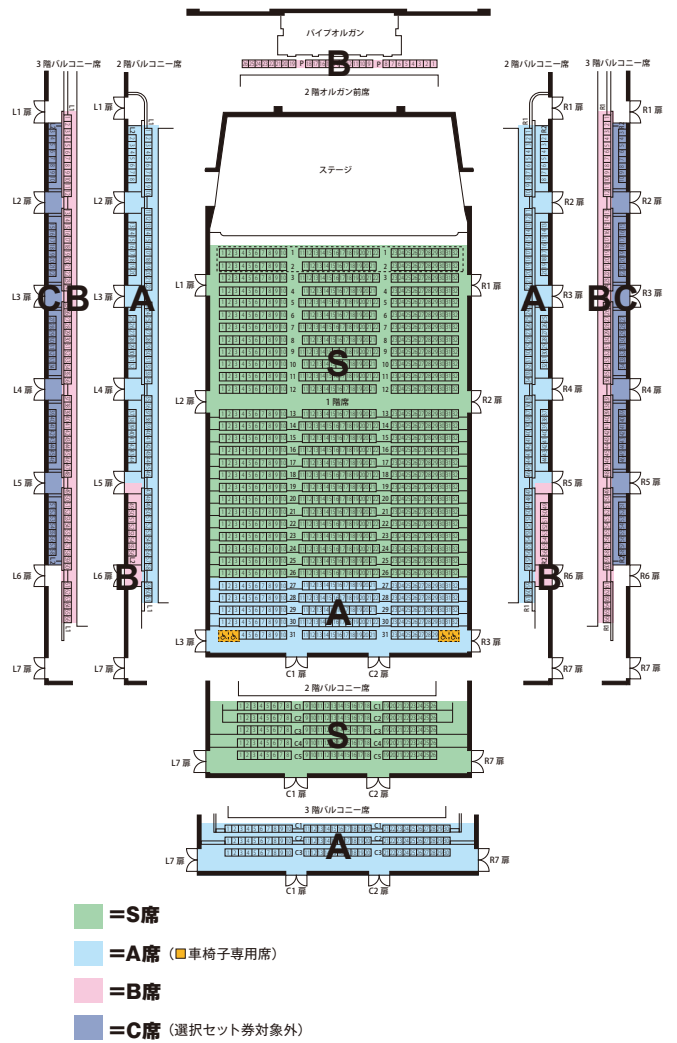
※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。  
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。  
※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。  
※車椅子でご鑑賞の方は「車椅子専用(A席)」からお選びください。車椅子とご同伴者以外の方はご利用いただけません。

# 定期演奏会の座席割 & アクセスマップ

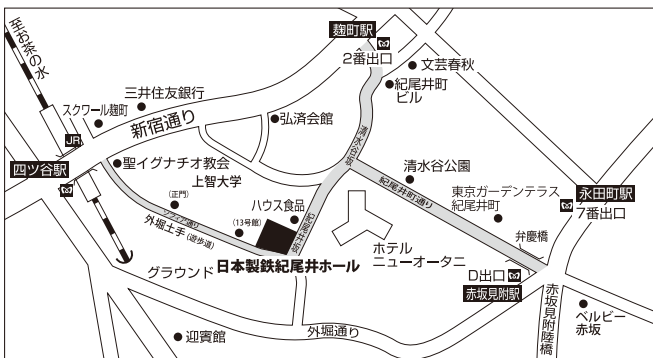
## 日本製鉄紀尾井ホール (第142回・143回会場)



## 東京オペラシティ コンサートホール (第144回・145回会場)



### 日本製鉄 紀尾井ホール アクセスマップ



- 〔最寄駅〕 ● 四ツ谷駅 (JR線・丸ノ内線・南北線) 麴町口ほか 徒歩6分
- 麴町駅2番出口 (有楽町線) 徒歩8分
- 赤坂見附駅D出口 (銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分
- 永田町駅7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

### 東京オペラシティ コンサートホール アクセスマップ



- 〔最寄駅〕 ● 京王新線「初台駅」東口 徒歩5分以内



## 紀尾井ホール室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

1995年紀尾井ホール開館時に同ホールを本拠とする演奏団体「紀尾井シンフォニエッタ東京」として発足。国内外の第一線で活躍する演奏者が集い、設立当初の尾高忠明(現・桂冠名誉指揮者)のリーダーシップや、数多く一流演奏家たちとの共演を経て、日本を代表する室内管弦楽団の一つとなっている。その高い演奏技術とアンサンブル能力に裏打ちされた豊かな音楽性には定評がある。年4~5回の定期演奏会のほか、2000年当団初の欧州ツアー、2005年のドレスデン音楽祭出演、2012年の米国4公演、2015年と2016年の別府アルゲリッチ音楽祭出演、2016年、2019年の東京・春・音楽祭出演、2018年の風と緑の楽都音楽祭出演など、広く積極的に演奏活動を行っている。これまでに、武満徹作品集『How slow the Wind』(BIS/2001年)、『マリオ・ブルネロ&紀尾井シンフォニエッタ東京』(ビクター/2004年)、指揮なしによるプロコフィエフ《古典交響曲》(EXTON/2005年)、川久保賜紀とのヴィヴァルディ《四季》(avex classics/2009年)、A.ナヌート指揮のベートーヴェン 交響

曲第5番《運命》(EXTON/2010年)とブラームス交響曲第4番(EXTON/2014年)、編曲者自身の指揮によるバッハ=シトコヴェツキー《ゴルトベルク変奏曲》(マイスター・ミュージック/2015年)、ホーネック指揮によるモーツァルト交響曲第25番&ベートーヴェン交響曲第7番(EXTON/2020年)、ホーネックが独奏とコンサートマスターを務めた「モーツァルト《セレナータ・ノットウルナ》&ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第14番」(EXTON/2021年)、未曾有の感染症拡大による半年の中止から満を持して再開した「第123回定期演奏会 2020年9月ライブ」(OVCL-00797/2022年)などのCDをリリースし、いずれも高い完成度と優れた音楽性で好評を得ている。2017年4月、団体名を「紀尾井ホール室内管弦楽団」に改称。同時に「求心力」と「発信力」、「洗練された音楽作り」を目指しライナー・ホーネックを首席指揮者に迎えた。2022年4月、第3代首席指揮者としてトレヴァー・ピノックが就任。

運営:公益財団法人 日本製鉄文化財団

桂冠名誉指揮者	尾高 忠明
名誉指揮者	ライナー・ホーネック Rainer Honeck
首席指揮者	トレヴァー・ピノック Trevor Pinnock
桂冠演奏家	菅沼 準二      杉木 峯夫      河原 泰則

### メンバー

コンサートマスター	玉井 菜採	千々岩 英一	アントン・バラホフスキー			
ヴァイオリン	井上 静香 鎌田 泉 野口 千代光	今井 睦子 城戸 かれん 森岡 聡	尾池 亜美 田代 裕貴 山崎 貴子	大宮 臨太郎 千葉 純子 山本 千鶴	小川 有紀子 寺岡 有希子 山本 はづき	景山 裕子 戸原 直
ヴィオラ	安藤 裕子 中村 智香子	市坪 俊彦 馬淵 昌子	伊藤 慧 森口 恭子	小峰 航一	篠崎 友美	鈴木 学
チェロ	伊東 裕	大友 肇	菊地 知也	中木 健二	丸山 泰雄	
コントラバス	池松 宏	大槻 健	菅沼希望	助川 龍		
フルート	相澤 政宏	難波 薫	野口 みお			
オーボエ	池田 昭子	金子 亜未	森枝 繭子			
クラリネット	勝山 大舗	金子 平				
ファゴット	岩佐 雅美	福士マリ子	水谷 上総			
ホルン	勝俣 泰	日橋 辰朗	和田 博史			
トランペット	杉木 淳一朗	古田 俊博				
ティンパニ	武藤 厚志					

(パート別・五十音順/2024年10月現在)

日本橋は  
何百年も続く街。  
けれど、  
いつも新しい。

日本橋を愛する人たちが  
みんなでの街をつくり、  
守り、受け継いできた。  
三井不動産は  
街の人と一緒に  
何百年も続く  
この街のバトン  
次の世代へと繋げていく。  
“街”は長い時間をかけて  
育っていくんだ、  
とずばは思った。

#日本橋  
#残しながら  
#蘇らせながら  
#創っていく

三井のすずちゃん

さあ、街から未来をかえよう



◀三井のすずちゃんページはこちら

## 日本製鉄紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員

(五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

- 《特別協賛会員》 住友商事/日鉄ソリューションズ/三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所  
《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/鹿島建設/商船三井/菅原/住友商事/Dr.かすみ永田町クリニック/日本郵船/丸紅/三井住友銀行/三井住友信託銀行/  
三井不動産/三井物産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほか匿名2社  
《ひびき会員》 大林組/オカムラ/高砂熱学工業/竹中工務店/東京きらぼしフィナンシャルグループ/山下設計  
《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新號/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/荏原冷熱システム/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/  
西武リアルティソリューションズ/大成建設/千代田商事/テイスト・ライフ/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/  
パナソニック/みずほ証券/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージジョン/明治座舞台/ヤマハサウンドシステム/  
ワークショップ21  
《あおい会員》 青木陽介/浅沼雄二/浅見 恵/石崎智代/磯部治生/伊藤真理子/岩城宏斗司/上野真志/馬屋原貴行/大内裕子/大垣尚司/大久保なほ子/太田清史/  
大花謙一/小川 保/小倉 ヒロ・ミハエル/糟谷敏秀/片山國正/片山能輔/加藤卷恵/加藤優一/神川典久/川口祥代/川島知恵/菊池恒雄/木谷 昭/  
楠野貞夫/栗山信子/河野紗妃/小坂部恵子/斎藤公善/坂詰貴司/坂根和子/佐久間庸行/桜林哲生/佐野千紘/佐部いく子/澤田紀子/潮崎通康/  
柴田雅美/清水 正/清水多美子/清水康子/白土英明/鈴木順一/鈴木 亮/高下謹尊/田中 進/陳 艶君/田頭亜里/戸田純也/中塚 一雄/中西達郎/  
中野洋子/中村健司/中村昌子/中山昌樹/原田清朗/藤村行俊/冬木寛義/北條哲也/堀川将史/牧本恵美子/松枝 力/松尾芳樹/松本美恵/丸井正樹/  
水口美輝/饗輪永世/宮島正次/宮田宜子/宮武悦子/宮原 薫/宮本信幸/陸田 実/村上喜代次/村上敏子/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子/  
矢田部靖子/山内寿実/山口 彰/山口 聡/横手 聡/吉田季光/吉見 亨/渡邊一夫 ほか匿名41名 計240口  
(2024年10月1日現在)

紀尾井ホール室内管弦楽団は皆さまの温かいご支援により活動しています

### 紀尾井サポートシステム《あおい会員》(個人のご寄附) ご入会のお願い

日本製鉄文化財団では、クラシック音楽と伝統邦楽の質の高いステージを  
日本製鉄紀尾井ホールと日本製鉄紀尾井小ホールでお届けしています。  
法人・個人の皆さまの熱い思いがこもったご支援は、これらの事業の継続・  
発展になくてはならないものです。  
当財団では寄附会員制度として、紀尾井サポートシステムを設けています。  
個人の皆さまは、ぜひ《あおい会員》としてご支援ください。

年会費 1口 1万円 (何口でもお申込可能です。不課税)

会員期間 1年間

特典 ・各種ホール発行媒体等へのご芳名掲載(ご希望者のみ)  
・情報誌等無料進呈 ・財団主催公演チケットの割引(10%引き)  
・特定公演へのご案内

詳しくはウェブサイトをご覧ください。 [紀尾井サポートシステム あおい会員](#) [検索](#) 右のQRコードからもご覧いただけます。

電話でのご入会・お問合せは [紀尾井サポートシステム事務局](#) 電話03-5276-4543

\*電話受付時間は紀尾井ホールウェブサイトでご確認ください。

